

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	経皮的動脈弁植え込み術における左冠動脈入口部閉塞を経食道心エコー図により発見する手法の検討
当院の診療科・研究責任者	心臓血管センター循環器内科 野村丈紘・多田憲生
他の研究機関	
本研究の目的	経皮的動脈弁植え込み術の合併症として、左冠動脈入口部閉塞があります。これは診断が困難である場合がある一方で、致命的な結果を招くため術中の発見が重要となります。本研究の目的は、左冠動脈主幹部の血流速度を測定することで本合併症を発見しうる可能性を検討することです。
研究期間	2014年11月から2020年12月まで
研究の方法（対象となる方）	上記期間中に当院で経皮的動脈弁植え込み術を受けた方全例
研究の方法（利用する情報）	経皮的動脈弁植え込み術に行った経食道心エコー検査で、人工弁留置前と留置後に左冠動脈主幹部の血流速度を測定しており、このデータを用います。左冠動脈入口部閉塞を来した群とそうでない群に分けて、測定した血流速度を比較します。また、閉塞を来した例では、血流速度に影響を与える因子について詳細に検討します。本研究は既に集積されたデータを用いた後ろ向き観察研究であり、患者さんへの介入は一切発生いたしません。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 循環器内科 科長 多田憲生
備考	